

情報処理安全確保支援士登録者について（2020年10月1日時点）

【登録者総数】

19,752名

【年代別 内訳】

平均年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
42.5才	0名	1,224名	5,919名	8,643名	3,518名	437名	11名
	0.0%	6.2%	30.0%	43.8%	17.8%	2.2%	0.1%

【合格年度別 内訳 ※1】

区分	テクニカルエンジニア (情報セキュリティ)	情報セキュリティスペシャリスト
	1,090名 (5.5%)	12,797名 (64.8%)

区分	情報処理安全確保支援士					
	5,640名 (28.6%)					
年度	2017春	2017秋	2018春	2018秋	2019春	2019秋
人数	985名	965名	821名	1,008名	932名	929名

※1 上記以外に、225名の試験免除対象者が含まれます。試験免除対象者は、情報処理の促進に関する法律第7条に基づき、試験に合格した者と同等以上の能力を有すると認められた者となります。

【地域別 内訳 ※2】

北海道	東北	関東	中部・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外
236名	490名	13,837名	1,740名	2,156名	398名	204名	688名	3名
1.2%	2.5%	70.1%	8.8%	10.9%	2.0%	1.0%	3.5%	0.0%

※2 2020年10月1日時点の「自宅住所」（都道府県）に基づき集計しています。

【業種別 内訳 ※3】

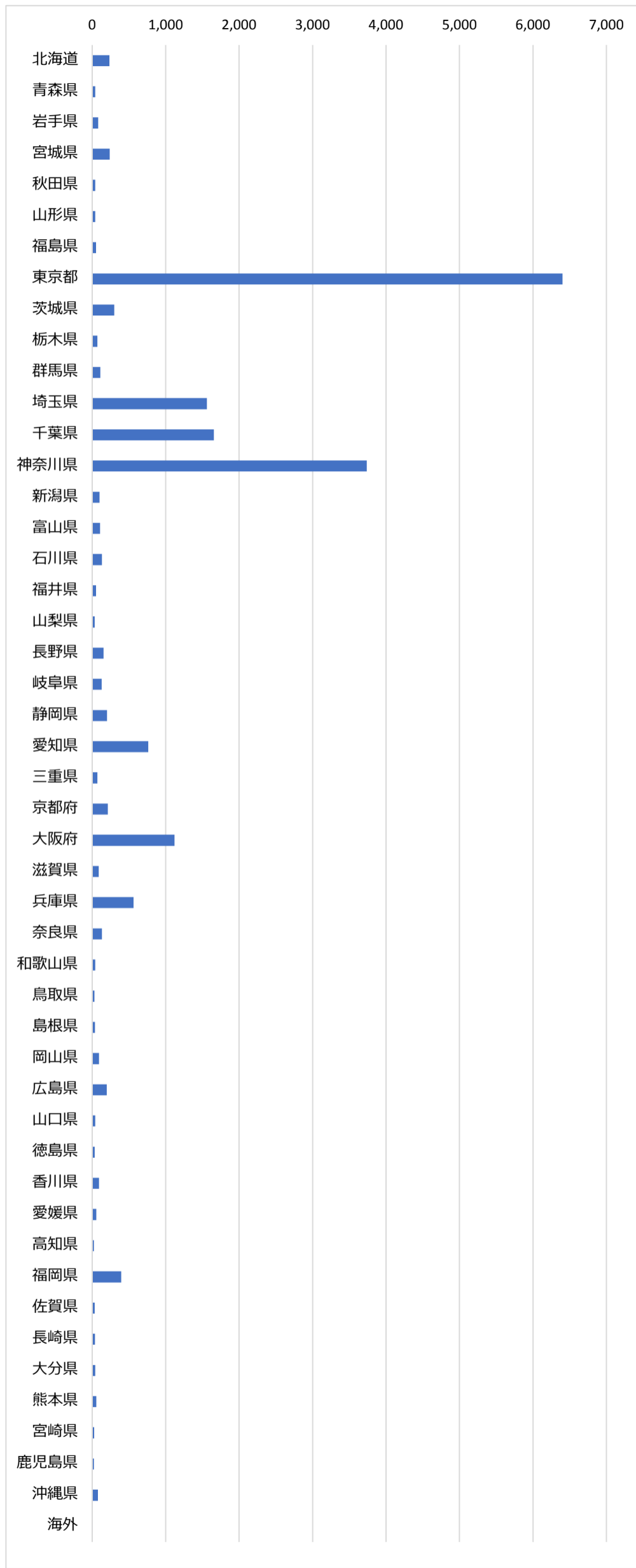
勤務先の業種	人数	割合
情報処理・提供サービス業	7,094名	35.9%
ソフトウェア業	3,153名	16.0%
製造業	1,150名	5.8%
運輸・通信業	1,040名	5.3%
サービス業	580名	2.9%
コンピュータ及び周辺機器製造又は販売業	500名	2.5%
官公庁、公益団体	478名	2.4%
金融・保険業、不動産業	421名	2.1%
その他（学生など）	308名	1.6%
建設業	219名	1.1%
教育（学校、研究機関）	209名	1.1%
卸売・小売業、飲食店	149名	0.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	105名	0.5%
医療・福祉業	71名	0.4%
調査業、広告業	28名	0.1%
農業、林業、漁業、鉱業	5名	0.0%

※3 登録申請時に添付された「現状調査票」の記載に基づき集計しています。なお、回答は任意となります。

情報処理安全確保支援士 都道府県別申請者数 (2020年10月1日時点)

別紙

地方	自宅都道府県	登録者数	
北海道	北海道	236	
東北	青森県	42	
	岩手県	80	
	宮城県	237	
	秋田県	40	
	山形県	40	
	福島県	51	
	関東	東京都	6,403
茨城県		300	
栃木県		69	
群馬県		111	
埼玉県		1,561	
千葉県		1,656	
神奈川県		3,737	
中部・東海	新潟県	99	
	富山県	107	
	石川県	131	
	福井県	52	
	山梨県	34	
	長野県	155	
	岐阜県	129	
	静岡県	201	
	愛知県	763	
	三重県	69	
	近畿	京都府	211
		大阪府	1,122
滋賀県		87	
兵庫県		564	
奈良県		132	
和歌山県		40	
中国	鳥取県	29	
	島根県	36	
	岡山県	93	
	広島県	197	
	山口県	43	
四国	徳島県	35	
	香川県	91	
	愛媛県	56	
	高知県	22	
九州・沖縄	福岡県	394	
	佐賀県	33	
	長崎県	38	
	大分県	41	
	熊本県	55	
	宮崎県	26	
	鹿児島県	24	
	沖縄県	77	
海外	海外	3	
合計		19,752	



[注]2020年10月1日時点の「自宅住所」(都道府県)に基づき集計しています。